

# 学校だより

NO.13

2024（令和6）年7月18日

伊賀市立西柘植小学校

発行責任者 里田雅彦

## 4年生アンプティサッカー体験

9日（火）に、アンプティサッカーチームで活動している辻さんと中出さんに来校いただき、アンプティサッカーを体育館で体験しました。アンプティサッカーとは、主に上肢または下肢の切断障がいを持った人たちにより行われるサッカーのことで、「クラッチ」と呼ばれる杖を支えにして、脚1本でボールを蹴りながらフィールドを走り回りゴールをめざすスポーツです。子どもたちは両方の手にクラッチを持って体を支え、ボールを止めたり蹴ったりすることに挑戦しました。はじめはなかなか慣れない様子でしたが、だんだんと感覚がわかってきて、上手にボールを蹴っていました。後半では、色別のチームに分かれ、試合を体験しました。辻さんも入って試合を行う中で、辻さんの華麗なボールさばきとスピードに驚かされました。その後、教室に入り、アンプティサッカー日本代表チームがワールドカップで戦った試合の様子を動画で見たり、辻さんがアンプティサッカーを始めたきっかけやチームでの活動についての話を聞いたりしました。その中で、何でも助けるのではなく、日頃からお互いに助けてと言える関係性をつくっていくことが大切という話を聞きました。子どもたちは、自分たちの学級、友だち関係を振り返って考えていました。



## 2年生校区探検

2日（火）に民泊 YADOOR、7日（月）に神明神社といちょう窯を見学し、お話を聞かせていただきました。民泊 YADOOR では、藤井さんから伊賀の魅力を多くの人に伝えたいという思いでお客さんを迎え、どうしたら心地よく過ごしてもらえるかを常に考えていることを聞きました。神明神社では、宮田さんから神社について、お互いの違いやよさを認めることの大切さについて聞きました。いちょう窯の南出さんからは、好きなことを見つけて思い切りすることの楽しさについて話を聞きました。子どもたちは、地域に住む人たちの思いを知ることで、地域のよさ・魅力をあらためて感じることができました。



## 3年生西柘植市民センター見学

2日(火)、西柘植市民センター・西柘植まちづくり協議会を見学し、センター長さんや協議会長さんから話を聞きました。「みんなで参加」「みんなでつくる」ことを大切に取り組んでいることを教えていただき、地域をよりよくするために頑張ってくれている人たちの存在に気づきました。これから、地域の一員として自分にできることは何か、考え合っていきます。



## 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学校運営協議会委員の方々を紹介します。

奥澤重久さん（下柘植） 前澤昭彦さん（御代） 藤岡典子さん（柏野）  
仁保恵美さん（新堂） 出口裕章さん（PTA 会長） 藤澤大真さん（前 PTA 会長）

先日、第1回学校運営協議会を開催し、委員さんに今年度の学校運営計画について承認をいただきました。また、登下校の安全対策や防災対策、学校行事、生活と学習について等、助言もいただきました。今後も、助言や評価をいただき、運営にご協力いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## いじめ問題相談員さん紹介

いじめ問題相談員さんをご紹介します。

学校では、いじめの未然防止を図り、早期発見に努めています。いじめ問題相談員さんにも相談をかけさせていただき、学校と保護者と地域で子どもたちを見守っていきます。お子さんのことで何かありましたら、ご相談ください。

藤岡典子さん（柏野） 木澤正治さん（柏野） 岡山恵美子さん（柘植町）

## お知らせ

伊賀市更生保護女性の会伊賀支部さんから、タオルとポケットティッシュをご寄付いただきました。タオルは学校で活用させていただきます。ポケットティッシュは子どもたちに配ります。ご家庭でご活用ください。